

会員のみなさんへ

「協育ネット」が目指すのも

～会員の方々がそれぞれの地域で活躍するリーダーを目指して～

理事長 中川忠宣



私たちの「NPO法人大分県協育アドバイザーネットワーク」は、大分大学の「協育アドバイザー養成講座」を受講した、地域で活動する方々の思いを継続・充実するためのNPO法人です。テーマとしては、「教育の協働」を県内各地で推進し、次世代を担う子ども達のために私たち大人が「高まろう」「繋がろう」「広げよう」をスローガンとして活動を始めました。当初は80名ほどの会員でしたが、徐々に音信不通になり現在は、本NPO法人の趣旨に賛同していただいている50名ほどの方が会員です。そこで、再度「協育ネット」が目指しているものを振り返りたいと思います。

「高まろう」については、会員の方々が所属する組織の研修会に参加して高まることを基本にしなが、「協育」に関する県内外の研修会を理事会で相談して会員の皆さんに紹介することや、「協育ネット」が主催・共催・協力する研修会への参加の呼びかけをしています。その中で「ボランティアは自分がしたいからする。」(ある大学生の言葉より)という基本も学べると思います。

「繋がろう」では、「会報」(年6回)をとおして、「協育ネット」の活動状況を会員の皆さんへ報告することや、会員の方の地域での活動を紹介して、会員同士の交流や繋がりを作ることを進めてきました。今後は、会員の「楽しい交流会」を開催したりしながら、それぞれの活動の成果や悩みを語り合うことなどとおして会員の方が繋がり、自分の活動を盛り上げるきっかけに生かしていけるような活動をしたいと思います。

「広げよう」は、国や県事業を受託したり、「協育ネット」が企画したモデル的・先導的な事業を実施したりすることによって、「協育の協働」の取組の拡大、「活動リーダーの交流・技術の向上」の活動をしてきました。会員の方々から会費を頂いて運営している「協育ネット」です。会員の方がもっと交流したり、会員同士が協働してそれぞれの活動を充実したりすることによって、「協育ネットのメンバーと繋がっていたので出来た」というようなNPOを目指したいと思っています。そのためには会員の方々の地域での活動情報を集め、ご意見を頂きながら毎年の活動を企画し、「高まろう」「繋がろう」「広げよう」の取組をしていきたいと思っています。是非、事務局までご意見を頂きますようお願いいたします。

日々の活動のヒントがここにはある！

第36回 中国・四国・九州地区

生涯教育実践研究交流会

期 日 平成29年5月20日・21日

会 場 福岡県立社会教育総合センター



(福岡県立社会教育総合センター)

集



(第2分科会の様子)



(三浦 清一郎先生講演)

学



(各県参加者紹介)



(各地の旨い酒飲めます)



(大分県の発表者)

交

今年度は広報部の私一人の参加でしたが大分県下各地で活動している方々の参加や発表がありました。今回私が楽しみにしていたのは三浦清一郎先生の特別報告 **不登校・ひきこもりの根本問題 -分析と対処法が間違っていないか？-** 今各地にフリースクールなどが出来ています、文科省もフリースクールを正式に学校と認めるか検討してありますが根本的な解決法なのか疑問に思っています。周りとのバランス、コミュニケーションが取れないままフリースクールに通って知識は付いても社会に出て通用するのか？小中高をフリースクールで過ごした子どもたちの将来を三浦先生も危惧していました。当日の講演はボイスレコーダー(携帯)に録音して協育会員限定FacebookサイトにupしていますがSNSをされてない方で興味のある方はご連絡下さい。

今回のテーマは **地域創生は「学校を核にした」まち全体の「協働」から** 4会場で午前午後で開催された分科会もまち作り、ひと作り、ちいき作りというんな活動発表があり、どれも興味深いものでした。交流会では発表者と歓談、まだ聞きたかった質問などを交え美味しい料理、美味しいお酒を飲むことが出来ました。来年の第37回は5月19～20(土日)の開催と見えています。開催日時が決まりましたら会報誌やFacebookなどに掲載しますのでぜひ参加してみませんか？！

(広報部 上原)

会員さんの活動紹介

佐藤 真由美

2期生 協育ネット理事 「ゆい(結い)」 代表

足利 悦子

4期生 協育ネット理事 ころころHappy 代表

佐伯市立鶴岡小学校PTA文教部主催 夏休み人権教育講演会 2017.8.30



「ゆい(結い)」のみなさん

今回はころころHappy(代表 足利悦子)さんと「ゆい(結い)」(代表 佐藤真由美)の初コラボ～♪ころころHappyさんは佐伯市を拠点に発達障がい啓発活動を、「ゆい(結い)」は人と本を結ぶ読書支援活動をしています。当日は佐藤真由美理事と2人の学生さんの3人で参加広報部の私も取材と送迎支援で行って来ました！講演会ではパワーポイントを使った説明をした後に当事者から寄せられたお手紙の朗読、ふだん読み聞かせを行ってる学生の朗読は心地よくすっと耳に入ってきました。ころころHappy代表の足利さんから若さもさることながら、声による表現力は素晴らしいものでした。また一緒に活動したいと嬉しいご意見を頂きました。(広報部 上原)



新しい試み

寸劇の中で気づきを見つける。

学生二人で繰り広げる寸劇(こんな彼氏はどう思う?!)から日常の中でのいろいろな差別の気づきを啓発。



(ころころHappy with ゆい♪)



(本番前の打ち合わせ)

朗読に寸劇に大活躍した「ゆい(結い)」の学生さんお二人から当日の感想が届きました。



(高木 日向子さん)

7月31日に鶴岡小学校のPTAにて、ころころHappyの方々と一緒に発達障がいについての講演をさせていただきました。私は講演の中で、発達障がいをテーマにした寸劇と、発達障がいのお子さんをもつ3名のお母様の作文の朗読をしました。作文には、子育ての中での苦労や葛藤、その中で成長するお子様への喜び、未来への希望などが綴られていました。何度読んでも目頭が熱くなりましたが、より多くの人の心に届けたいとの思いで朗読しました。実は私の身近にも軽度の発達障がいをもつ方がいて、私の知識のなさが原因で彼を傷つけてしまったことがありました。障がいへの知識や理解が少しでもつけば、相手を気遣うことができるし、自分の心にも余裕ができると思います。今回の講演は、障がいについての説明の他にも、寸劇を交えた学習、軍手などを利用した不自由体験があり、講演する側でしたが、発達障がいへの理解を深めるきっかけになりました。ありがとうございました。 大分大学工学部福祉環境工学科建築コース 4年 高木 日向子

私は今回、ころころHappy様の取り組みに参加させて頂きました。私自身、発達障害を抱えている人と話した経験もあり、「発達障害」というものは知っていたのですが、今回の活動に参加することで、楽しく、また深く知ることが出来ました。心理学を勉強する上でも、発達障害は勉強することがあるので、この体験はとても有意義なものであったと思います。実際に皆さんの前でショートコントをしたり、発達障害当事者の方の原稿を読ませて頂いたときは非常に緊張したのですが、聞いてくださる方々の真?に受け止める姿勢などを見て、気持ちが引き締まる思いでした。人前でどのように文章を読む経験はあまりなかったので、本当に素晴らしい体験となりました。また、もう少し自分でも発達障害について勉強してある程度見識を深めてから、文章を読んだ方がよかったのかもしれない、と自分の甘さも痛感しました。次からの体験に役立てたいです。このような体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

大分大学福祉健康科学部心理学コース1年 櫛村 南帆



(櫛村 南帆さん)

事務局よりお知らせ

2017年度の会費が未納の会員の方は、早急に納入願います。

2年を超えて未納の場合は定款に従って会員の資格を喪失することとなります。(休会の際は、連絡をください)

会費の納入先 ※郵送の場合:〒870-1192 大分市大字且野原700番地 大分大学高等教育開発センター 中川忠宣宛

※振込の場合:ゆうちょ銀行 記号17220 番号4866821 トクヒ)オオイタケンキョウイクアドバイザーネット

広報部よりお知らせ

協育ネット会員の皆様今年度も皆様の元へ取材に伺いたいと思います。「ふだんこんな活動してる」ぜひ取材に来て！どしどしご連絡下さい、先日理事会では会員の皆様の活動を発表する機会を設けてはと意見が出ました。(上原)

